

参加費無料・当日受付可

第3回

日本医師会・日本獣医師会による連携シンポジウム

越境性感染症の現状と課題

日時：平成27年11月6日（金）10：00～12：30

会場：日本医師会館大講堂（文京区本駒込 2-28-16 日本医師会館 1階）

挨拶：公益社団法人 日本医師会会長 横倉義武

公益社団法人 日本獣医師会会長 藏内勇夫

講演：基調講演 国際的に脅威となる感染症対策について

小森 貴（公益社団法人日本医師会常任理事）

中東呼吸器症候群（MERS）の現状と対策

松山州徳（国立感染症研究所第三部第四室室長）

獣医学領域からの SFTS（重症熱性血小板減少症候群）の解明

前田 健（山口大学共同獣医学部獣医微生物学教室教授）

西アフリカにおけるエボラ出血熱と日本における SFTS の流行：求められる対策

西條政幸（国立感染症研究所ウイルス第一部部長）

座長 森川 茂（国立感染症研究所獣医科学部部長）

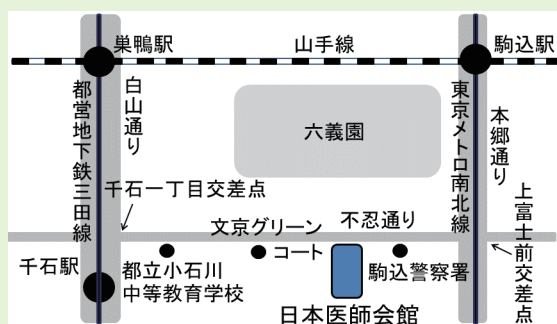
丸山総一（日本大学生物資源科学部教授）

アクセス

JR山手線「駒込駅」南口徒歩10分

東京メトロ南北線「駒込駅」徒歩10分

都営地下鉄三田線「千石駅」徒歩8分



主催：公益社団法人 日本医師会 / 公益社団法人 日本獣医師会

後援：厚生労働省 / 農林水産省 / 環境省 / 文部科学省 / 日本学術会議

シンポジウムに関する問い合わせ先

公益社団法人日本獣医師会 事務局（担当 / 駒田・守尾）

TEL 03(3475)1601 / FAX 03(3475)1604 E-mail : ask@nichiju.or.jp